

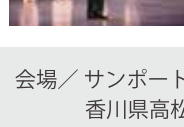
モーツァルトの愛のメロディ 手彩入ジクレー版画 20F

南仏の海辺で育った私にとって瀬戸内の穏やかな気候と海は、心が和みます。本年8月に明治神宮と高松のレクザムホールで私の作品映像を使用の舞台が開催され、多くの皆さまにご参加いただきましたことは、誠に光栄で何よりの励みとなりました。さて、このたび高松の氏神様として崇敬を集める石清尾八幡宮に作品を奉納させていただくことになりました。日本では、古事記の神々が神社の御祭神として祀られ、永きにわたり崇敬されてきました。その伝統が今もなお息づいていることに深い感動を覚えます。この国の素晴らしい伝統は、今後更に世界から注目されることでしょう。皆さまにお目にかかれますことを楽しみにいたしております。



マークエステル

マークエステル・スカルシャフィキ
MARCESTEL SQUARCIAFICHI



- 1943 パリ生まれ。その後、南仏コートダジュールのエズで両親が経営する「バナノレイホテル」に移り住む。
 - 1950 フランスのホテル協会会長である父が経営の「カップエステルホテル」に移住し、7歳から50年過ごす。ホテルには世界の著名人が訪れ、若き日の彼の感性を磨いた。近くに住んでいたシャガールは「君は絵描きに向いている。是非画家になったら良い。」と勧めた。
 - 1960 パリ大学経済学部で経済学学士号を取得後、ボザール美術学校とカモンド美術館で学ぶ。
 - 1968 ラオス・フランス大使館勤務。翌年、モーリス・シューマン外務大臣の秘書となる。
 - 1970 大阪万博に訪れた際、清水寺の水墨画の滲みの美しさに感銘を受け、画家に転身。岡本太郎氏との交流が始まる。
 - 1981 来日を希望されていたモナコ公国のグレース王妃を神戸ポートピア博覧会に案内する。チャーリー・チャップリン、カラヤン、ザ・ビートルズ、ケネディ家、ボンビドゥー家、デヴィッド・ロックフェラー等と交流を深める。
 - 1987 アフリカ、及びアジアの子供達の支援を始める。現在、トーゴ、ブルキナファソ等で4つの学校を運営。
 - 1989 ソニーの盛田会長の好意により銀座ソニービル全館を使用し個展を開催。東京渋谷の東急文化村のオープニング企画として個展を開催。
 - 1996 伊勢神宮、出羽三山神社より作品奉納の依頼を受けたことを機に全国の神社への奉納を決意。
 - 2006 「日本神話 by MARCESTEL」を七か国語で出版。翌年、神道文化会より文化奨励賞を受賞。
 - 2008 上野の森美術館にて個展。北京の坦博美術館に常設スペースオープン。
 - 2009 南仏 RETIF 美術館オープニング企画に出展。
 - 2010 上海万博にアートディレクターとして参画。
 - 2011 三浦美術館（松山）にて個展。作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～むすび～」を開催。（サンポートホール高松）
 - 2012 作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～えひめ～」を開催。（ひめぎんホール）
 - 2013 「出雲大社『平成の大遷宮』奉祝奉納公演 絵と音と舞のコンサート～出雲に捧ぐ～」に作品映像提供。（出雲大社 東神苑 特設ステージ）
 - 2014 下村文部科学大臣より「文化関係者文部科学大臣表彰」を受賞。
 - 2015 九州国立博物館、横浜市大倉山記念館、さいたま市文化センター、クリエート浜松、あわぎんホールにて個展。
 - 2016 大東市立総合文化センター、高松シンボルタワー展示場、クリエート浜松にて個展。
 - 2017 飯田弥生ギャラリー（四谷）にて個展、Gallery LA REINE オープニング企画（神戸）、作品を舞台芸術化した公演「日本神話 by マークエステル」を開催。（東京、高松）2010年より銀座アートホールにて毎年個展。
- 現在、全国 171 社の神社に作品を奉納し、今後更に継続する予定。
パリ、ニューヨーク、ロンドン、ヨハネスブルク、シンガポール、北京、上海等、国内外にて個展多数。サロン・ドートンヌ アジア代表。

会場／サンポートホール高松 1階 市民ギャラリー
香川県高松市サンポート 2-1

電 車／JR 高松駅 徒歩 3分、こいでん高松港駅 徒歩 5分
駐車場／シンボルタワー駐車場、多目的広場駐車場、駅前広場駐車場等
近隣駐車場をご利用ください。
<料金>最初の2時間まで ¥100/20分、2～6時間 ¥100/30分
6～12時間 ¥1,400、24時間まで ¥2,200

主催／株式会社H&T <http://h-a-t.jp>
東京都世田谷区代田 6-6-9-2B TEL. 03-6407-4343
E-mail: info@h-a-t.jp



祝 石清尾八幡宮奉納



10:30 ~19:00 最終日は15:00まで

2017 12/9 [土] ▶ 13 [水]

マークエステル展

サンポートホール高松 1階 市民ギャラリー

マークエステル展 2017 12/9 (土) - 13 (水)

10:30 ~19:00 最終日は15:00まで

作家来場



愛の流れ 油彩 50F

マークエステル先生は、1970年の初来日で水墨の滲みの中に日本の精神文化を感得し、それを作品で表現したいと外交官から画家へと転身されました。風光明媚な南仏で生まれた抜群の色彩感覚、800年以上続く名家の品格、そして自由でとらわれの無い発想から生み出される作品群は、美しく生命力に溢れ、観る者の心を魅了してやみません。やはり、画家となるべく生まれた方ではないでしょうか。日本神話「古事記」をライフワークとし、日本人の想像を超えた発想でその世界を生き生きと今に甦らせてくださいます。そして、170社を超える神社への作品奉納という前人未達の偉業を継続されていることに、日本人の一人として心から敬服いたします。本年御年74歳でいらっしゃいますが、なお精力的に制作に励まれ、神社への作品奉納も200社以上を目指し、更に続けていきたいと語られています。この度、石清尾八幡神社への作品奉納を記念し、マークエステル展を開催させていただき運びとなりました。高松では一年半振りの発表となりますが、新作も展示いたしますので是非、この機会にご高覧賜りますようお願い申し上げます。

株式会社H&T 代表 濱崎 佐知子



神の息吹 油彩 150×200



春の優しさ 油彩 50F



喜びに溢れる朝 油彩 8F



海のみささ 手彩入ジクレー版画 20F



愛の旅立ち 手彩入ジクレー版画 27×32.3

マークエステルの神話の世界を舞台芸術化



絵と音と舞による舞台「日本神話 by マークエステル」を、8月20日に東京の明治神宮会館、24日に香川県高松市のレクザムホールで開催いたしました。マークエステルの作品映像とナレーションで日本神話を分かり易く解説し、日本を代表するダンサーたちが、神話の世界を舞踊によって、美しく表現するかつてない舞台となり、ご好評をいただきました。公演に際し、お力添え賜りました皆様には、マークエステル共々、厚く御礼申し上げます。



画集「日本神話 by MARCESTEL」
200 点の古事記の作品を掲載。
2006 年に世界 7 カ国語版で出版。
翌年、神道文化会より文化奨励賞を受賞。



マークエステルが1950年から2000年まで過ごした「カップエステル」は、イタリア語で「星の岬」を意味する。ニースとモンテカルロの間に位置し、壮大な庭園と深い紺碧の地中海が混ざり合う格別美しい景観で、訪れる世界の要人達を魅了した。「カップエステルホテル」は彼の芸術にインスピレーションを与える密かな源泉であり、将来芸術家になる導きとなった。



手彩入ジクレー版画とは
ジクレーとはフランス語で「吹き付けて着色する」という意味で、高密度デジタル出力の総称として使われています。ジクレー版画の上に作家本人が手彩を施し、サインとエディション、捺印をして完成となります。



神々の太古の占い 油彩 10F



愛の歌を奏でる ブロンズ 30×40×30



春の宝物 ガラス工芸品
14.8×8.5×46.1



天照大御神の寛大な愛 陶器 φ29×10.2



子の誘い 陶器 φ14×17



宇夫階神社奉納作品 天照大御神と豊受大御神の祝福を受ける大国主命
手彩入ジクレー版画 38×46.1



大八島の誕生 手彩入ジクレー版画 50×38

◆ マークエステル 石清尾八幡宮への作品奉納について ◆



奉納奉告祭
日時／12月内の日程で調整中です。
申し訳ございませんが、お問い合わせください。
場所／石清尾八幡宮
香川県高松市宮脇町1-30-3
アクセス／JR栗林公園北口より徒歩約10分
高松中央ICより車で約20～25分
高松西ICより車で約25～30分

奉納奉告祭にご参加を希望される方は、H & Tまでご連絡をお願いいたします。(株)H & T Tel.03-6407-4343